

【速報】 令和2年度からの7つの取組(第一弾)と新たな料金体系の導入

令和2年度からの7つの取組(第一弾)の実施と新たな料金体系の導入が発表となりました。

<新たな取組(第一弾)>

2020年4月、京響が新たなスタートを迎えるにあたり、現在、京響が今後目指す姿やそれを実現するための戦略を示す「京都市交響楽団ビジョン(仮称)」を検討しています。ビジョンでは、5つの戦略を掲げており、その中の戦略の1つ「より多くの幅広い市民に京響の音楽を届ける鑑賞機会の提供」の実現に向けた取組を、令和2年度中に実施しますので、ビジョン策定に先駆けてご紹介します。

1 演奏会の配信

音楽を通じたコミュニティづくりや京都コンサートホールに来場できない方への取組として、演奏会の映像・音声を配信し、地域拠点(学校)や病院等でも鑑賞いただける取組を試行的に実施します。

2 障がい者割引制度の創設

音楽による共生社会の実現に向け、介助者も含めた障がい者割引制度(10%)を創設します。

3 市民招待の実施

より多くの市民に京響を知っていただき、市民に愛されるオーケストラとなるよう、行政区ごとに市民招待デーを創設します(公演・座席数限定)。

4 留学生招待の実施

世界に向けた京響PRのため、将来、世界に羽ばたき活躍する留学生を招待します(公演・席数限定)。

5 京都市立芸術大学学生対象のゲネプロ公開や招待

将来活躍する音楽家の育成に向けて、連携協定を締結した京都市立芸術大学の学生を対象に、ゲネプロ公開や公演への招待を実施します。

6 学生対象の新チケットシステムの構築

法人・個人の友の会会員に、京響を支える若いファンの拡大やクラシックを学ぶ学生の育成に協力いただく仕組みとして、会員が購入したチケットを使用しない場合等に、学生に融通する仕組みを新たに構築します。

7 友の会会員割引の拡充

クラシック音楽になじみのない方の来場促進を目的として、クラシック音楽のファンであり、京響を支える友の会会員の皆様に、ご友人等をお誘いいただきやすくするため、会員割引を10%から20%に拡充します。

<新料金体系>

京都市交響楽団ビジョン（仮称）の実現に向けた新たな取組を実施するための財源を確保するとともに、消費税率改定に伴う経費増等に対応し、持続可能な収支構造を確立するため、令和2年4月1日から、新たな料金体系を導入します。

新料金体系は、チケット単価を原則500円引き上げる一方で、①安価な座席の新設（C席の新設[88席]）、②A席からB席への変更[60席]、③安価なチケットの価格据置き、④友の会会員割引の拡充を実施いたします。

		現行料金		新料金		
		一般	学生	一般	学生	障がい者<新設>
演奏会	座席	価格	価格	価格	価格	価格
定期演奏会	S席	5,000円	2,000円	5,500円	2,000円	4,950円
	A席	4,500円	1,500円	5,000円	1,500円	4,500円
	B席	3,500円	1,000円	4,000円	1,000円	3,600円
	C席<新設>	—	—	3,000円	1,000円	2,700円
	P席	2,000円	—	2,000円	—	1,800円
特別演奏会 <第九コンサート> <ニューイヤーコンサート>	S席	5,500円	2,500円	5,500円	2,000円	4,950円
	A席	4,500円	2,000円	5,000円	1,500円	4,500円
	B席	3,500円	1,500円	4,000円	1,000円	3,600円
	C席<新設>	—	—	3,000円	1,000円	2,700円
	P席	2,000円	—	2,000円	—	1,800円
スプリング・コンサート	A席	2,000円	—	2,500円	2,000円	2,250円
	B席	1,500円	—	2,000円	1,500円	1,800円
オーケストラ・ ディスカバリー	通し券（大人）	9,000円	—	11,000円	—	9,900円
	通し券（子供）	5,000円	—	5,000円	—	4,500円
	1回券指定（大人）	2,500円	—	3,000円	—	2,700円
	1回券指定（子供）	1,500円	—	1,500円	—	1,350円
	1回券自由（大人）	2,000円	—	2,500円	—	2,250円
	1回券自由（子供）	1,000円	—	1,000円	—	900円
みんなのコンサート	前売り	800円	—	—	—	—
	当日	1,000円	—	1,000円	—	900円